令和５年度
学校だより
NO.１１

甲府市立大国小学校

輝け！！
大国の子

R6．１．２４発行 校長：青木　央

学校教育目標
「心豊かに、知性を磨き、たくましく主体的に行動する子どもの育成」

～めざす子どもの姿～
○思いやりの心を持ち、助け合う子ども
○よく考え、自ら学び　表現する子ども
○心身ともに健康で、進んで行動する子ども

新年あけましておめでとうございます！
～今年もよろしくお願いいたします！～

13日間の冬休みも明けて、９日（火）から３学期となりました。年末年始は、ご家族で和やかに過ごされたことと思います。新たに迎えた令和６年も、寒さの中でも、ご家族で穏やかにスタートされたのではないでしょうか。今年、2024年は「甲（きのえ）辰（たつ）」年です。辰年（たつ年）は毎年変わる十二支の一つで、十二支の中で５番目に数えられる年です。あまり聞き覚えのない甲（きのえ）は、十干の最初の要素で「甲」がもつのは第１位であり、優勢であることを表す他、まっすぐに堂々とそそり立つ大木を表しています。また、【辰巳天井、午尻下がり、未辛抱、申酉騒ぐ、戌は笑い、亥固まる、子は繁栄、丑はつまずき、寅千里を走り、卯は跳ねる。】という格言があります。「辰」は十二支の中では唯一の架空の生き物、龍（竜）を意味します。水や海の神として祀られてきた龍は、竜巻や雷などの自然現象を起こす大自然の躍動を象徴するものであり、「龍が現れるとめでたいことが起こる」と伝えられてきました。この２つの組み合わせである甲辰には、「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起のよさを表しているそうです。

教頭先生のお話

今学期は、いよいよ学年のまとめの学期となり、新しい学年に向けての準備の学期ともなります。子どもたちには、新年にあたっての目標を立て、短い学期を有意義に過ごしてほしいと思います。行事としては、書き初め大会、各学年の学習参観と学年総会、年度のまとめの児童総会、「６年生に感謝する会」、そして卒業証書授与式などがあります。

この時期の子どもたちは、学年のまとめと新しい目標への取組が重なって、大きく成長する時期になります。教職員一同、子どもたちの健やかな成長のため、今学期も精一杯努めてまいりたいと思います。ご家庭でも、そんな大切な時期になる子どもたちのため、ぜひ、ご支援ご協力をお願いいたします。学校の様子を聞きながら、温かく見守り、優しく褒めて励ましていただければ幸いです。今学期も学校と家庭がよりよく連携しながら子どもたちのために教育活動を続けていきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

書きぞめ大会が行われました！

11日（木）に全校一斉で書きぞめ大会が行われました。１・２年生が硬筆、３～６年生が毛筆で、全員が参加し、最高の字を書こうとがんばりました。

１・２校時に、１・２・５年生、３・４校時に、３・４・６年生が実施しました。校舎全体が、ピーンと心地よい緊張感に包まれ、どの子もとっても集中して机に向かっていました。これまでの練習の成果を発揮し、自分自身の最高の作品を仕上げるためにがんばっていました。満足いく出来の作品ができあがったときには、子どもたちの嬉しそうな表情がたくさん見られました。

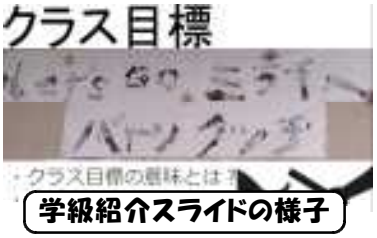
見ている方も緊張するようなすばらしい時間を過ごすことができました。こういった集中力と緊張感の必要な機会をもつことは、子どもたちの成長ためにとっても必要なことで、大変貴重な機会だったと思います。学校としても、今後とも落ち着いた雰囲気の中で、丁寧な指導ができる場を作っていきたいと思います。ご家庭の皆様のご支援ご協力もありがとうございまいした。

各学年の書きぞめ大会の様子

6年生が愛媛県四国中央市寒川小学校と交流しています！

昨年11月８日（水）に、愛媛県四国中央市教育委員会のみなさんが、本校のＩＣＴ活用の授業の様子を視察に来ました。そのときの本校の６年生の授業の様子がとてすばらしく、教育委員会のみなさんにも印象に残ったとのことで、四国中央市の寒川小学校の６年生と交流してほしいという申し出がありました。

山梨県の紹介スライド



学級紹介スライドの様子

６年生も快く申し出を受けてくれて、オンラインで子どもたち同士の様々な交流が行われるようになりました。６年３組を中心に交流が行われましたが、日常的な学校の様子から山梨県と香川県の特徴などについての交流も進められました。６年生は、山梨県の自然や歴史、名産などをまとめたスライドを作ったり、学級の様子をお知らせするスライドをオンラインで紹介したり、とても意欲的に交流してくれました。

１月23日（火）には、実際にオンラインでつながる中で交流授業が行われ、距離は離れていても、お互いの県や学級の良さを認め合う姿など大変友好的な活動を見ることができました。お互い最高学年として残り少ない日々ではありますが、卒業前に大変思い出に残る活動ができたと思います。貴重な機会を提供していただいた愛媛県四国中央市教育委員会のみなさんにも感謝したいと思います。

学校の中で子どもたちの輝く姿がたくさん見られました！

◇新学級役員の任命式と表彰式が行われました…

１月16日（火）に、オンラインで新学級役員の任命式と表彰式が行われました。３学期の学級役員に任命書を渡し、２学期の教育祭図工美術作品展の入賞者や夏休みの応募作品の入賞者に賞状を渡しました。学年や学級の更なる成長に力を尽くしてほしいという願いと様々な作品づくりに全力でがんばったことへの栄誉に対して、子どもたちもしっかりした態度で臨んでくれました。すばらしい子どもたちだったと思います。

◇「国境なき医師団」の出前授業が実施されました…

12月20日（火）に、国境なき医師団の出前授業がありました。

元国境なき医師団のJAPAN副会長で、現WHO西太平洋地域事務所医官の錦織信幸先生が講師となって、６年生対象に出前授業に来てくれました。子どもたちに、国境なき医師団の理念である「独立」「中立」「公平」について説明してくれたり究極の命の選択の場面で、自分だったらどのように行動するかというグループワークにも取り組んだりしました。子どもたちは、先生の話をよく聞き、よく考え、よく話し合い、自分たちなりに命に向き合うことができたようです。こういった学習をする機会は、なかなかないことなので、貴重な学習の機会になったことと思います。すばらしい学びの機会をいただいた先生方に心から感謝申し上げます。

◇ALTのクリント先生が日本のお正月の文化を英語で教えてくれました…

本校に今年度より勤務され、子どもたちに英語の楽しさをたくさん教えてくれている南アフリカ出身のＡＬＴのクリント先生ですが、今回の授業では、世界各国の文化を教える授業を英語で行い、おせち料理を英語で表現する方法を学習しました。クリント先生は、ラグビーをやっていたのでとても体が大きいですが、とても優しく楽しく英語を教えてくれます。子どもたちもクリント先生が大好きです。

◇大谷翔平選手のグローブが学校に届き、お披露目式を行いました…

全国で話題になっている大谷翔平選手が全国の小学校に寄贈してくれた野球グローブが大国小学校にも届きました。１月17日（水）の休み時間に校庭で全校児童が集まる中でお披露目式を行いました。大谷選手からのメッセージを伝え、「野球しようぜ！」と呼びかけました。その後、４・５・６年生の代表の子どもたちに実際にグローブをつけてキャッチボールをしてもらいました。子どもたちからは、大きな歓声が沸きあがり、とても盛り上がりました。